

尖端技術研究会



リーダー
森重 裕彰



サブリーダー
神高 弘樹



サブリーダー
千葉 惟平

FCC
First Call Company

100年先も一番に選ばれる会社へ、決断を



尖端技術研究会

テーマ

テクノドリブン(技術解決思考)で
自社に変革を与えよ!

開催要項 ※日程・開催時間等は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

第1回	2023年	2/21(火)・22(水)
第2回	2023年	4/27(木)
第3回	2023年	6/16(金)
第4回	2023年	8/29(火)
第5回	2023年	10/27(金)
第6回	2023年	12/14(木)・15(金)

◎第1・6回…1日目/午後開始・2日目/午前終了
◎第2～5回…午後開始

参加概要 ※金額は全て税込表記です。

受講対象 経営者、役員、経営幹部、後継者など

定員 30名様

会費 お1名様(全6回通し) **385,000円**
お申込みされた方以外の受講もOK!
例えば1-2回目参加者は社長様、3回目参加者は他の経営幹部様など変更可能です。

1名様追加料金(同一企業様)
1回 **55,000円** 全6回通し **363,000円**
※FCCフォーラム受講費を含みます。

ファーストコールカンパニーフォーラム2023
100年先も一番に選ばれる会社の条件と、そのビジネスモデルを研究し、研究結果の集大成として毎年開催。

研究会参加者にはFCCFの視聴アカウントを進呈
FCCフォーラムの詳細は、弊社ホームページをご参照ください。
※開催方法は変更になる場合がございます。

※教材費、懇親会費を含みます。交通費・宿泊費は各自手配・ご負担いただきます。
※お申込み期限日(第1回開催の1週間前、同一企業様からの追加お申込みの場合は各回開催の1週間前)までの取消につきましては全額返金いたします。
※お申込み期限日の翌日からの取消につきましては代理受講をお願いいたします。代理受講が不可能の場合は以下の通り取消料を申し受けます。ご了承ください。
①お申込み期限日の翌日から第1回開催日の前日・会費の40%(同一企業様からの追加お申込みの場合、各回開催日の前日)②第1回開催日以降・会費の全額(同一企業様からの追加お申込みの場合、各回開催日当日)
※諸般の事情により、お申込みをお受けできない場合がございます。予めご了承ください。 ※お申込み受付後、ご請求書をお送りいたします。会費の前納をもってお申込みとさせていただきます。 ※状況により懇親会が実施できない場合がございます。予めご了承ください。

お申込み

Web | タナベ 尖端技術研究会 ホームページで本研究会の詳細・規約をご確認いただけます! 携帯・スマホは右記QRコードから▶

E-mail | soken-lab@tanabeconsulting.co.jp | FAX | 03-6758-0074

FAX申込書 ※[FAX番号の入力誤り][0(ゼロ)発信機の0入力漏れ]にお気をつけください。 FAXの場合は下記申込書に必要事項をご記入の上、上記番号まで送信してください。

希望	該当するものにチェック <input checked="" type="checkbox"/> をご記入ください	<input type="checkbox"/> お申込み	<input type="checkbox"/> お問い合わせ	お申込み日	年	月	日	
会社名								
ご住所	〒	お申込者・連絡窓口						
	TEL	お役職						
	FAX	ご氏名						
ご参加者	お役職	お申込者のご請求先が異なる						
	ご氏名	※お申込者・連絡窓口とご請求先が異なる場合はチェック <input checked="" type="checkbox"/> をご記入の上、下記にご請求先をご記入ください。						
	E-mail	〒						
お二人目	お役職	お役職						
	ご氏名	ご氏名						
	E-mail	TEL						
	<input type="checkbox"/> 全回参加 ※全回参加の場合のみFCCFの受講も含まれます。		FAX					
	<input type="checkbox"/> 第1回 <input type="checkbox"/> 第2回 <input type="checkbox"/> 第3回 <input type="checkbox"/> 第4回 <input type="checkbox"/> 第5回 <input type="checkbox"/> 第6回		E-mail					
※ご希望のみ参加されるには、必ず他に全回参加の方1名以上のお申込みが必要です。								
研究会規約に同意します <input type="checkbox"/> ◀ 弊社ホームページの研究会参加要項に掲載されている研究会規約をお読みの上、 <input checked="" type="checkbox"/> をお入れください。								

5G 自動運転 ツデ3 VR スマートファクトリー
人工知能 AI ドロブ 自動運転 ツデ3 VR スマートファクトリー
IoT 第4次産業革命

本研究会のポイント

- 01 世にあるデジタル・先端技術に現場で触れ、考え、導入を検討できる
- 02 既存のアナログ業務からデジタル導入後の業務へ転換することで、「当たり前」をアップデートできる思考転換価値
- 03 自社のDXを実現させるスピーディーなビジネスマッチング

技術から課題解決をデザインする= “テクノドリブン”

技術は目まぐるしいスピードで進化しており、いかにスピーディーに自社のビジネスモデルに技術を取り入れるかが、すべての企業に求められています。本研究会では、新たなビジネスモデル構築に向けた着眼点の1つとして『テクノドリブン=先端技術から課題解決をデザインする』という考え方を提唱。世にある技術特性を正確に押さえ、自社の課題をいかに解決するかを考える場として、ぜひ本研究会をご活用ください。

TECHNO DRIVEN

Techno Driven Framework

研究会で行うフレームワークを一部体験

研究会では、フレームワークを用いて「テクノドリブン」という課題解決方法を思考・整理しています。課題が挙がってから手段としてのテクノロジーを考えるのではなく、**よりスピードを上げるために、テクノロジーを起点**として業界や自社の抱える課題をどのように解決できるかを検討する「**技術解決思考**」をぜひ体験してみてください。

研究会で使用しているフレームワークを一部ご覧になれます。ぜひご参照ください。



EX. 01



デジタルテクノロジー・
先端技術の
技術特性を知る

AIの場合の技術特性

- 【画像認識】高精度で認識
- 【音声認識】テキスト化や声の聞き分け
- 【自然言語処理】言葉の意味を理解し、返答
- 【データ分析】因果関係のある結果の予測

EX. 02

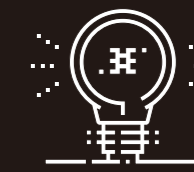


デジタルテクノロジー・
先端技術の
解決要素を知る

AIの場合の解決要素

- ▶ 目視検査をしている工程をAIで自動化する
- ▶ 監視カメラに搭載し異常検知のアラームを鳴らす
- ▶ 手書きをしていた管理帳票を声で入力する
- ▶ 会場への来場数を正確にカウントさせる
- ▶ AIチャットボットで顧客からの問合せに自動返信
- ▶ 過去のデータ(売上と天気)から生産計画立案

EX. 03



それらの技術を使って
抱えている課題の
何を解決できるかを

考える



The Guests

過去のゲスト企業 (一部抜粋) ※ゲスト講師の会社名はご講演当時のものです。

CADDI キャディ株式会社

OPTIM 株式会社オプティム

ABEJA 株式会社ABEJA

MUJIN 株式会社MUJIN



過去の視察風景

PAST INSPECTION SCENERY

こんな方はご参加ください

- ☑ テクノロジーを用いて既存のビジネスを覆す「デジタルディスラプション」を実現したい経営者・経営幹部
- ☑ DXに取り組む必要性は感じているものの、何から始めればよいか分からないDXプロジェクトリーダー
- ☑ 労働人口減少という決まった未来に向けて、労働集約のビジネスモデルから脱却したい経営者・リーダー

ADVANCED TECHNOLOGY STUDY GROUP

森重裕彰

先端技術研究会リーダー

HIROAKI MORISHIGE

大手自動車メーカーの生産技術担当を経て、2012年当社へ入社。2017年に先端技術研究会を立ち上げ、シリコンバレー視察など、デジタルテクノロジーに関するビジネスへの展開について研究を深める。2022年に中四国支社長へ就任。中堅・中小企業における生産性改善、顧客価値創造を目的とした、DXビジョン構築や業務のデジタル化に向けた戦略立案から実行支援まで、一貫したサポートで成果を生み出すコンサルティングを得意とする。